
緋弾と最強の姫

UKAMU

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

緋弾と最強の姫

【Nコード】

N3384Z

【作者名】

UKAMU

【あらすじ】

神の手違いにより死んでしまった神奈木弥生 神に3つ願いを叶えてやるといわれやよいは1つしか願いを言わなかった・・・そして転生・・・

転生した時間はちょうどキンジがチャリジャックをさせている時だった弥生は2年から転校してきた転入生として入学する。弥生・キンジ・アリアこの三人が出会うとき物語が静かに回りだす。

作者です。これが初めて書くネット小説です。駄文になると思いますがよろしくお願いします。1週間に一度ペースで書いていきます。

弾籠めという名のプロローグ(前書き)

UKAMU「初投稿です」

弥生「それだけ？」

UKAMU「うん!」

弾籠めといひ名のプロローグ

??」「・・・きろ・・・」

弥生『うっっん』

??」「・・・起きろ・・・」

弥生が目を覚まし声のするところを見る

弥生『あなたは？』

神「ワシは、神じゃ」

弥生『そうですか・・・』

神「驚かんのか？」

弥生『まあ死んだのは分かってますから・・・』

回想

弥生は^{なま}屈大学の2年生であった。

学校の帰りいつもどおりに帰路についていたが・・・
後ろからトラックが突っ込んで出来て当たったと思った瞬間意識が飛んだ

きずいたらここにいた。

回想終了

神「スマンお主はあそこで死ぬハズなかったのじゃ」

弥生『ふえ？どうゆうことですか？』

神「お主はワシの手違いで死んでしまったのじゃ」

弥生『そうですか・・・』

神「怒らんのじゃな」

弥生『だってもう起こってしまったことじゃない仕方ないことよ』

神「そうか・・・ではお主を転生させよう」

弥生『転生？』

神「そうじゃそしてお主が転生する世界は・・・緋弾のアリアの世界じゃ」

弥生『えっ？本当？』

神「うむそして3つ願いを叶えてやるっ」

弥生『やった〜私が行きたかった世界だ〜』

弥生『じゃあRランク並みの戦闘力でいいや』

神「それだけでいいのか」

弥生『うん!』

神「欲のないやつじゃ」

弥生『転生するにはどこに行けばいいの?』

神「その扉をくぐればよい」

弥生「分かったじゃね〜神様」

弥生は扉をくぐっていった

神「行ったかよし!あやつの容姿を絶世の美女にしておくか」

弾籠めという名のプロローグ（後書き）

UKAMU「どうでしたか？」

UKAMU「次は、アリアとキンジに会います」

主人公設定（前書き）

UKAMU「主人公設定の巻〜〜〜」

弥生「真面目にやれ〜〜〜」

ガスツ！！

UKAMU「いた！（；；；）」

UKAMU「グリップで叩くことないじゃないか」

弥生「真面目にやらないからです」

主人公設定

名前 神奈木弥生かたななみやひい

性別 絶世の美女「性別じゃない〜」

身長 140.5（開始時）

体重 作者がどこかともなく狙撃されたため白紙だった

スリーサイズ 作者が後ろからデザートイーグル撃ち抜かれたため白紙だがバストはDと書かれていた

容姿 10人中10人が振り返り男女問わず一目惚れしてしまうほど可愛い 髪は、腰まで届くロング 色は、少し緑がかかった青目は少しつり目で紫水晶色アメジスト

性格は、明るいだが怒らせるとめっちゃ怖い 家事・炊事完璧にできる

備考・武貞高に転入してきたなぜかキンジと同じ部屋になる。
アサルト
レン・アッシュケル
強襲科では後に最強の姫として異名を取る

主人公設定（後書き）

UKAMU「いや〜小説書く事がこんなに疲れるとはおもいませんでしたよ〜」

弥生「今更何言ってるの？」

UKAMU「すいません前に書いた小説で次は、アリアとキンジに合うを書く予定だったのに設定を書いてしまいました。

弥生「あちゃ〜〜」

UKAMU「次こそは、アリアとキンジに合うを書かせてもらいます

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3384z/>

緋弾と最強の姫

2011年12月11日18時46分発行